



ハイライトよねやま

Vol.210

学友・ロータリアンが大集合！ — 感謝 in 熊本 —

「世界米山学友による感謝 in 熊本」（主催：米山学友合同実行委員会）が8月26日、熊本市内ホテルで開催され、世界18の国・地域からの奨学生と学友196人、ロータリアン204人、その他家族などを含め総勢444人が参加しました。

このイベントは、学友によるロータリー米山記念奨学会財団設立50周年への祝賀に加え、今後、国内外の学友・学友会が横のつながりを持つためのプラットフォーム、「世界米山学友会」の発足を目的としたものです。

同日午前中には、有志80人が益城町立飯野小学校を訪問。当時の被災状況について校長先生の話に耳を傾け、義援金40万円を贈呈しました。

17時から第一部「世界米山学友会設立式典」が始まり、米山梅吉翁の生涯を描く朗読劇、全炳台さんから世界米山学友会の設立が宣言され、次回は2年後、モンゴルで開催することが発表されました。また、台湾・韓国の学友がそれぞれスピーチをしたあと、米山学友合同会から第2720地区ガバナー永田壮一氏へ熊本大地震の義援金

100万円が贈呈されました。

第二部の懇親会では、タイや韓国、また学友会・ロータリアンのコラボレーションによる民族舞踊と合唱が次々に披露され、会場は大盛り上がりでした。サプライズでくまモンが登場すると熱気は最高潮に達し、子どもから大人まで一緒に“くまモン体操”を踊りました。

会場では偶然の出会いや再会に驚き喜ぶ姿が多くみられました。最後の参加者全員での「手に手つないで」は、会場いっぱい広がっても足りないほどで、幾重にも折り返しながら、弾ける笑顔で手を握り、再会を誓い合って閉幕となりました。



米山学友が GETS で感謝のスピーチ

9月4日～5日に都内で開催されたガバナーエレクト研修セミナー（GETS）の2日目午後・閉会本会議において、当会の小沢一彦理事長と岩邊俊久事務局長が米山記念奨学事業の現況報告を行いました。続く「学友3名のスピーチ」のセッションでは、財団学友、ROTEX学友と共に、米山学友のジョルダヤコヴァ、サウレさん（2015-17/伊勢原RC）が登壇。「米山奨学生に選ばれて」と題してスピーチしました。

カザフスタンの国費留学生として来日し、米山奨学金のおかげで進学が叶ったというサウレさんは、ロータリーとの交流を通じてコミュニ

ケーション能力を高め、人脈を広げて、支え合える多くの友人を得ることができたと報告。博士課程で研究中の水素エネルギーを母国カザフスタ

ンで活用できるよう道を開くことが夢、と語りました。「私たち留学生を信じ、応援して下さるロータリーの皆さんに心から感謝します」と、カザフ語の「ありがとう」で締めくくったサウレさんに、会場から万雷の拍手が送られました。



寄付金速報 — 10月の米山月間に向けて —

8月までの寄付金は前年同期と比べて6.3%増（普通寄付金：3.5%増、特別寄付金：11.9%増）となりました。今月は大口法人寄付をいただいたことにより、8月単月のみで1億円を超えました。これは2001年度以来16年ぶりです。皆さまのご支援に厚く御礼申し上げます。当財

団は内閣府より「公益財団法人」の認定を受けているため、当会への寄付金には所得税・法人税の税制優遇を受けることができます。相続税も非課税となります。財団設立50周年の米山月間には、ますますのご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

さまざまな寄付のカタチ

当会第2550地区理事をおつとめいただいている飯村慎一氏から1千万円の法人寄付をいただきました。同氏は今年3月、地元の宇都宮大学へ1億1千万円を寄付し、経済的理由で修学困難な日本人学生への支援にあてたことで知られています。飯村氏からコメントをいただきました。

【飯村理事より】このたびは米山奨学会へ寄付の機会を与えていただき、ありがとうございました。国籍にかかわらず、次世代の人材を育て、平和の大使を育成することは私たちの責務だと思っています。米山梅吉翁の平和の精神が今ほど求められている時期はないのではないのでしょうか。近隣諸国の政情は不安定ですが、政治家にはできない事を、根気強く、民間の力で、少しでも実現していきたいと思っています。

理事会・評議員会報告 — 米山梅吉記念館で初開催 —

理事会（8月18日開催）および定時評議員会（9月8日開催）が以下の通り開催されました。

今回の理事会、評議員会は、財団設立50周年を記念して、初めて（公財）米山梅吉記念館（静岡県長泉町）で開催しました。各日の出席者は、それぞれ会議の前に、記念館近くの米山梅吉翁のお墓を訪れ、墓前で一人ひとり手を合わせました。



なお、理事会・評議員会とも、各議案はいずれも原案通り承認されました。

第十八回理事会 議長：小沢一彦理事長

出席者：理事23人 監事2人

【主な議題】評議員、理事後任候補者の件、2016年度事業報告および附属明細書承認、2016年度計算書類承認、財団設立50周年記念式典の件等

第八回評議員会 議長：市川緋佐磨評議員

出席者：評議員21人、常務理事・監事7人

【主な議題】2017年度評議員選任、2017年度理事選任、2016年度計算書類承認等

今年の米山月間資料は新作DVD入り！

10月はいよいよ米山月間。毎年9月下旬には、全クラブへ最新資料をお送りしています。今年が目玉は、財団設立50周年記念DVD「世界へ届け 米山の懸け橋」（15分）です。必ず例会でご視聴ください。そのほか、会員数分の最新版『豆辞典』、50周年記念誌・記念グッズ（ネクタイとスカーフ *数量限定）申込用紙、事業

報告書などが同封されています。ぜひご利用ください。

